

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公開番号】特開2005-295421(P2005-295421A)

【公開日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2005-041

【出願番号】特願2004-110766(P2004-110766)

【国際特許分類】

H 04 N 5/225 (2006.01)

H 04 N 1/00 (2006.01)

H 04 N 5/91 (2006.01)

H 04 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/225 F

H 04 N 1/00 C

H 04 N 5/91 Z

H 04 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月28日(2007.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の撮像装置と第2の撮像装置とからなる画像通信システムであって、

前記第1の撮像装置は、撮像された画像情報を前記第2の撮像装置に無線送信する画像情報送信手段を備え、

前記第2の撮像装置は、

前記第1の撮像装置から無線送信される画像情報を受信する画像情報受信手段と、

この画像情報受信手段により受信された画像情報を記憶する第1の記憶手段と、

当該装置で撮像された画像情報を記憶する第2の記憶手段と、

前記第1の記憶手段に記憶された画像情報と前記第2の記憶手段に記憶された画像情報とを一覧表示する表示手段と

を備えることを特徴とする画像通信システム。

【請求項2】

前記第2の撮像装置は、前記第1の撮像装置の制御情報を無線送信する制御情報送信手段を更に備え、

前記第1の撮像装置は、

前記第2の撮像装置から送信された制御情報を無線受信する制御情報受信手段と、

この制御情報受信手段によって無線受信された制御情報に従い当該装置を制御する制御手段と

を更に備えることを特徴とする請求項1に記載の画像通信システム。

【請求項3】

前記第1の撮像装置は、発光手段を更に備え、

前記制御情報とは、前記発光手段の発光タイミングを制御する情報であることを特徴とする請求項2に記載の画像通信システム。

【請求項 4】

前記制御情報とは、前記第1の撮像装置における撮像を制御する情報であることを特徴とする請求項2または3に記載の画像通信システム。

【請求項 5】

前記第1の撮像装置は、

当該装置の状態を示す状態情報を前記第2の撮像装置へ無線送信する状態情報送信手段を更に備え、

前記第2の撮像装置は、

前記第2の撮像装置から送信された状態情報を無線受信する状態情報受信手段と、

この状態情報受信手段によって受信された前記第1の撮像装置の状態を、前記表示手段に表示するよう制御する表示制御手段と

を更に備えることを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の画像通信システム。

【請求項 6】

前記第2の撮像装置は、

前記第1の記憶手段に記憶された画像情報と、前記第2の記憶手段に記憶された画像情報とを合成する合成手段と、

この合成手段によって合成された画像情報を印刷すべき画像情報として当該装置に対し着脱可能な記録媒体に記憶させる記憶制御手段と

を更に備えることを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の画像通信システム。

【請求項 7】

第1の撮像手段を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を無線送信する制御情報送信手段と、

前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を受信する画像情報受信手段と、

この画像情報受信手段によって受信された画像情報を記憶する第1の記憶手段と、第2の撮像手段と、

この第2の撮像手段によって撮像された画像情報を記憶する第2の記憶手段と、

前記第1の記憶手段に記憶された画像情報と前記第2の記憶手段に記憶された画像情報を一覧表示する表示手段と

を備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項 8】

前記外部機器は発光手段を更に備え、

前記制御情報とは、前記発光手段の発光タイミングを制御する情報であることを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

【請求項 9】

前記外部機器より無線送信される当該機器の状態情報を無線受信する状態情報受信手段を更に備え、

この状態情報受信手段によって受信された前記外部機器の状態を、前記表示手段に表示するよう制御する表示制御手段

を更に備えることを特徴とする請求項7または8に記載の撮像装置。

【請求項 10】

前記第1の記憶手段に記憶された画像情報と、前記第2の記憶手段に記憶された画像情報を合成する合成手段と、

この合成手段によって合成された画像情報を印刷すべき画像情報として当該装置に対し着脱可能な記録媒体に記憶させる記憶制御手段と

を更に備えることを特徴とする請求項1乃至9のいずれかに記載の撮像装置。

【請求項 11】

無線通信部を備えた撮像装置における撮像制御方法であって、

撮像部を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を前記無線通信部を介して無線送信させる制御情報送信ステップと、

前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を前記無線通信部を介して受信させる画像情報受信ステップと、

この画像情報受信ステップにて受信された画像情報をメモリに記憶させる第1の記憶ステップと、

当該装置にて撮像された画像情報を前記メモリに記憶させる第2の記憶ステップと、

前記メモリに記憶された画像情報を表示出力させる第1の表示ステップと
からなることを特徴とする撮像制御方法。

【請求項12】

無線通信部を備えた撮像装置が有するコンピュータを、

撮像部を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を前記無線通信部を介して無線送信させる制御情報送信手段、

前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を前記無線通信部を介して受信させる画像情報受信手段、

この画像情報受信ステップにて受信された画像情報をメモリに記憶させる第1の記憶制御手段、

当該装置にて撮像された画像情報を前記メモリに記憶させる第2の記憶制御手段、

前記メモリに記憶された画像情報を表示出力させる表示制御手段
として機能させることを特徴とする撮像制御プログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、第1の撮像装置と第2の撮像装置とで構成される画像通信システム、撮像装置、撮像制御方法、及び、撮像制御プログラムに関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明は、かかる従来の課題に鑑みてなされたものであり、他機カメラの有効利用を可能にした画像通信システム、撮像装置、撮像制御方法、及び、撮像制御プログラムを提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

前記課題を解決するために請求項1記載の発明にあっては、第1の撮像装置と第2の撮像装置とからなる画像通信システムであって、前記第1の撮像装置は、撮像された画像情報を前記第2の撮像装置に無線送信する画像情報送信手段を備え、前記第2の撮像装置は、前記第1の撮像装置から無線送信される画像情報を受信する画像情報受信手段と、この画像情報受信手段により受信された画像情報を記憶する第1の記憶手段と、当該装置で撮像された画像情報を記憶する第2の記憶手段と、前記第1の記憶手段に記憶された画像情報と前記第2の記憶手段に記憶された画像情報とを一覧表示する表示手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

また、請求項2記載の発明に係る画像通信システムにあっては、前記第2の撮像装置は、前記第1の撮像装置の制御情報を無線送信する制御情報送信手段を更に備え、前記第1の撮像装置は、前記第2の撮像装置から送信された制御情報を無線受信する制御情報受信手段と、この制御情報受信手段によって無線受信された制御情報に従い当該装置を制御する制御手段とを更に備えることを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、請求項3記載の発明に係る画像通信システムにあっては、前記第1の撮像装置は、発光手段を更に備え、前記制御情報とは、前記発光手段の発光タイミングを制御する情報であることを特徴とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、請求項4記載の発明に係る画像通信システムにあっては、前記制御情報とは、前記第1の撮像装置における撮像を制御する情報であることを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、請求項6記載の発明に係る画像通信システムにあっては、前記第2の撮像装置は、前記第1の記憶手段に記憶された画像情報と、前記第2の記憶手段に記憶された画像情報とを合成する合成手段と、この合成手段によって合成された画像情報を印刷すべき画像情報として当該装置に対し着脱可能な記録媒体に記憶させる記憶制御手段とを更に備えることを特徴とする。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、請求項8記載の発明に係る撮像装置にあっては、前記外部機器は発光手段を更に備え、前記制御情報とは、前記発光手段の発光タイミングを制御する情報であること特徴とする。

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

また、請求項10記載の発明に係る撮像装置にあっては、前記第1の記憶手段に記憶された画像情報と、前記第2の記憶手段に記憶された画像情報を合成する合成手段と、この合成手段によって合成された画像情報を印刷すべき画像情報として当該装置に対し着脱可能な記録媒体に記憶させる記憶制御手段とを更に備えることを特徴とする。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

また、請求項11記載の発明にあっては、無線通信部を備えた撮像装置における撮像制御方法であって、撮像部を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を前記無線通信部を介して無線送信させる制御情報送信ステップと、前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を前記無線通信部を介して受信させる画像情報受信ステップと、この画像情報受信ステップにて受信された画像情報をメモリに記憶させる第1の記憶ステップと、当該装置にて撮像された画像情報を前記メモリに記憶させる第2の記憶ステップと、前記メモリに記憶された画像情報を表示出力させる第1の表示ステップとからなることを特徴とする。

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

また、請求項12記載の発明に係る撮像制御プログラムにあっては、無線通信部を備えた撮像装置が有するコンピュータを、撮像部を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を前記無線通信部を介して無線送信させる制御情報送信手段と、前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を前記無線通信部を介して受信させる画像情報受信手段と、この画像情報受信ステップにて受信された画像情報をメモリに記憶させる第1の記憶制御手段と、当該装置にて撮像された画像情報を前記メモリに記憶させる第2の記憶制御手段と、前記メモリに記憶された画像情報を表示出力させる表示制御手段として機能させることを特徴とする。

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

以上説明したように、本発明によれば、外部の機器（撮像装置）で撮像された画像情報を受信して記憶し、当該装置で撮像され記憶された画像情報とともに一覧表示するので、他機カメラの有効利用を可能にすることができる。

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正23】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正24】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正25】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正26】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正27】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正28】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正29】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】削除

【補正の内容】